

上 魅 第 1951 号

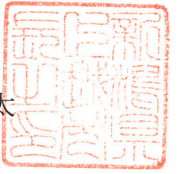
令和 6 年 1 月 26 日

春日区地域協議会

会長 太田 一巳 様

上越市長 中 川 幹 太

(魅力創造課)



春日山城跡の観光振興策に関する意見書について（回答）

令和 5 年 12 月 20 日付けで提出のありました意見書について、下記のとおり回答いたします。

記

貴地域協議会におかれましては、春日山城跡の観光振興に関して自主的なご審議を頂き、その熱心なご活動に心から敬意を表します。

当該観光振興に関しまして、市ではこの間、当市における 8 つの政策プロジェクトの 1 つ「通年観光プロジェクト」を立ち上げ、現在「上越市通年観光計画」の策定に向けて手続きを進めております。その中で、春日山地域を重点的に取り組む 3 つの地域の 1 つとして、春日山地域の歴史文化をいかした通年観光の仕組みを整えるため、市民や関係する団体等と連携して、計画づくりを進めてまいりました。

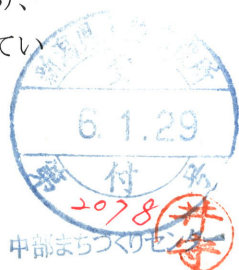
頂きましたご意見につきまして、添付の「上越市通年観光計画（案）」に基づき、次のとおり市の考えを回答するとともに、今後の取組を進める中で参考とさせていただきたいと考えております。

1 持続可能な観光振興に向けた資源の活用、人材の確保及びプロジェクトの発足

【回答】

資源の活用に関しましては、まずは、上杉謙信公及び春日山城への誘客に関する市場調査を行い、ニーズに基づく新たな観光コンテンツの検討や既存施設の優先誘導先の決定、機能分担を整理した観光コンテンツ計画等の策定を予定しております。

人材の確保等に関しましては、市としても重要な課題と認識しております。本計画では、その基本方針として「計画を実現する推進体制・スキームの構築」を掲げており（P58）、春日山地域の施策として、「維持管理・観光のマネジメント組織の検討」を位置付けてい



る（P87）ところであります。組織の検討や構築にあたっては、ぜひ地元の皆様からご尽力賜りたいと考えているところであります。

## 2 春日山周辺の道路、駐車場の問題と対策

### 【回答】

駐車場等に関しましては、市としても重要な課題と認識しております。春日山神社下駐車場やアクセス道路は国の史跡の範囲であり、「文化財保護法」において地形改変等が制限され、新たな駐車場整備や道路の拡幅等は困難な区域となっております。

解決策としまして、史跡範囲外に十分な駐車場を整備し、障害がある方等を除き、一般車両の進入制限を行うとともに、シャトルバス運行などの移動手段を検討してまいりたいと考えております。一般車両の進入制限については、シャトルバス運行の実証実験を行い、近隣にお住まいの方々のご意見を踏まえて、規制の時期や方法などを慎重に判断してまいります。

また、散策道や古道の整備につきましては、階段の木道や安全柵、ベンチ等の休憩施設の整備や、春日山地域全体で統一した案内サインの設置を進めてまいりたいと考えております。

## 3 監物堀や史跡保存エリアの活用によるフラワーパーク構想

### 【回答】

土塁や監物堀の復元、フラワーパーク構想につきましては、同様の考えを本計画に掲げております。頂きましたご意見は、植栽の検討や誘客の仕組みづくりの参考とさせていただきたいと考えております。

## 4 区内の既存施設を活用した「春日山観光ビジターセンター」の設置

### 【回答】

「春日山観光ビジターセンター」につきましては、「観光拠点施設」として同様の考えを本計画に掲げております（P83）。

頂きましたご意見は、観光拠点施設の機能等を検討する際に参考とさせていただきたいと考えております。

## 5 春日山周辺ににぎわいをもたらす「春日山楽市楽座」等のイベントの実施

### 【回答】

年間を通じたイベントの実施につきましては、ぜひ地域の皆様から主体となって取り組んでいただきたいと考えており、利活用を後押しする施策等を検討してまいりたいと考えております。

6 「春日山城」、「上杉謙信」にちなんだ銘菓、特産品の開発

【回答】

本計画では、「観光関連事業者の育成の検討」を掲げており（P87）、「銘菓、特産品の開発」につきましては、こうした取組の中で民間事業者による商品開発等を後押ししてまいりたいと考えております。

7 謙信公を題材にした「歌曲」や「演舞」、「紙芝居」などを創出し、上越市を文化・芸術都市に

【回答】

上越地域の歴史、文化・芸術などの財産を大切にし、これらの向上や誘客を目指すとするご意見は、「歴史・文化の伝承」を目指す姿として掲げる本計画の趣旨と通じるものと考えております。

これまで、上越文化会館において市民団体等と連携し、郷土出身の童話作家小川未明の作品をモチーフとした市民音楽劇を開催したほか、未明文学館や学校において、未明童話の読み聞かせ会などを実施してまいりました。このような取組にあたっては、何よりも市民の皆様の熱意や活動が重要となりますことから、皆様の活動に期待いたしますとともに、引き続き、市民団体等と連携した「歴史・文化の伝承」に資する取組を実施してまいりたいと考えております。

8 春日山登山道の整備と将来構想

【回答】

春日山登山道の整備につきましては、散策道や古道の整備を本計画に掲げており（P82）、階段の木道や安全柵、ベンチ等の休憩施設を整備してまいりたいと考えております。

また、登城が困難な方でも春日山城を楽しんでもらうため、デジタル技術の活用を検討するとともに、整備を予定している観光拠点施設につきましては、上杉謙信公や春日山城の歴史を知り、体験できるような内容を整備してまいりたいと考えております。

今後、本取組の実施に際し、貴地域協議会をはじめ、地域の皆様からは是非ご協力賜りたいと考えております。引き続き、本取組の推進にご理解とご協力をいただきますようお願い申し上げます。